



2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

2024年11月8日

上場会社名 麻生フォームクリート株式会社
コード番号 1730 URL <https://www.asofoam.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役人事総務部長
半期報告書提出予定日 2024年11月13日
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 044-422-2061

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	1,632	1.0	104		113		111	
2024年3月期中間期	1,648	7.3	118		115		86	

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	32.74	
2024年3月期中間期	25.39	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,933		861		29.4	
2024年3月期	2,980		986		33.1	

(参考)自己資本 2025年3月期中間期 861百万円 2024年3月期 986百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		3.00	3.00
2025年3月期		0.00			
2025年3月期(予想)				5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,650	48.1	130		131		90		26.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	3,420,000 株	2024年3月期	3,420,000 株
期末自己株式数	2025年3月期中間期	6,271 株	2024年3月期	6,271 株
期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	3,413,729 株	2024年3月期中間期	3,413,729 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. その他	10
受注高、完成工事高及び繰越工事高	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、コロナ禍の収束に伴う経済活動の正常化が進み、インバウンド需要の高止まりなど、景気は緩やかではあるものの回復基調で推移しました。しかしながら、いまだ終息の見えない不安定な海外情勢や円安の進行を背景とした長期化する物価上昇など、先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、政府、民間建設投資ともに堅調に推移する見込みであり、業界の底堅さを維持しているものの、原材料価格、労務単価の高止まりが続くなか、先行きについては予断を許さない状況が継続しております。

このような状況の下、当社は3か年中期経営計画の見直し目標の達成に向け、営業と施工の効率化に取り組み、営業展開力と施工能力の改善をはかってまいりました。

しかしながら、当中間会計期間の業績は、気泡コンクリート工事において見込んでいた大型工事の発注がずれ込んだことから受注高が1,694百万円(前年同中間期比23.2%減)と減少し、また予定していた大型工事の工期がずれ込んだことなどから売上計上に結びつかず、売上高は1,632百万円(前年同中間期比1.0%減)となりました。

各段階の損益につきましては、建設資材価格の上昇による影響は軽微でありましたが、売上高の絶対額の不足により販管費を賄えず、営業損失△104百万円(前年同中間期は営業損失△118百万円)、経常損失△113百万円(前年同中間期は経常損失△115百万円)、中間純損失△111百万円(前年同中間期は中間純損失△86百万円)となりました。

主要な工事の状況は、次のとおりであります。

(気泡コンクリート工事)

受注高は、軽量盛土工事において見込んでいた大型工事の発注がずれ込んだことから受注高が876百万円(前年同中間期比30.0%減)、管路中詰工事の受注高も201百万円(前年同中間期比9.7%減)、また空洞充填工事の受注高も211百万円(前年同中間期比52.3%減)と減少したことで、気泡コンクリート工事全体の受注高は1,290百万円(前年同中間期比32.8%減)と大幅に減少いたしました。

完成工事高につきましては、軽量盛土工事は610百万円(前年同中間期比5.4%減)、管路中詰工事が220百万円(前年同中間期比16.1%減)と減少しましたが、前事業年度からの繰越工事高が多くあったことから空洞充填工事が376百万円(前年同中間期比58.6%増)と増加したことにより、気泡コンクリート工事全体の完成工事高は1,207百万円(前年同中間期比5.4%増)となりました。

(地盤改良工事)

見込んでいた大型工事の受注が堅調に推移したことにより、受注高は403百万円(前年同中間期比41.6%増)となりました。

完成工事高につきましては、受注高は増加したものの、工期のずれ込みなどの影響から売上高に結びつかず424百万円(前年同中間期比13.7%減)となりました。

なお、当社の主たる事業の特徴として、完成工事高の割合が下半期に偏するという傾向があります。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ47百万円減少し2,933百万円となりました。その主な要因としましては、完成工事未収入金が114百万円、契約資産が56百万円、電子記録債権が26百万円増加しましたが、現金預金が225百万円、受取手形が23百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ77百万円増加し2,071百万円となりました。その主な要因としましては、借入金が121百万円減少したものの、工事未払金が121百万円、支払手形が64百万円、未払金が24百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ124百万円減少し861百万円となりました。その主な要因としましては、当中間会計期間に中間純損失111百万円を計上したこと、配当金の支払い10百万円をしたことにより利益剰余金が減少したことなどによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間会計期間におけるキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動に使用した資金は77百万円(前年同中間期は222百万円の使用)となりました。これは主に、税引前中間純損失△113百万円の計上、売上債権及び契約資産173百万円の増加、仕入債務155百万円の増加によるものでありま

す。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は8百万円(前年同中間期は38百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は138百万円(前年同中間期は51百万円の収入)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出121百万円などによるものであります。

これにより当中間会計期間末の現金及び現金同等物の中間期末残高は、前事業年度末に比べ225百万円減少し、487百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、見込んでいる大型工事の発注が多少ずれ込んではおりますが、2024年5月15日に公表しました2025年3月期通期の業績予想について、現時点におきましては変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	712,454	487,399
受取手形	32,178	8,742
電子記録債権	186,754	212,901
完成工事未収入金	344,353	459,163
売掛金	534	100
契約資産	169,263	225,892
未収還付法人税等	179	-
未収消費税等	510	-
未成工事支出金	1,493	1,881
原材料及び貯蔵品	91,514	80,955
前払費用	20,761	17,877
その他	1,264	1,301
流動資産合計	1,561,262	1,496,214
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	21,853	20,343
構築物(純額)	823	777
機械及び装置(純額)	87,512	104,041
車両運搬具(純額)	67	55
工具、器具及び備品(純額)	8,293	7,964
土地	1,100,858	1,100,858
リース資産(純額)	2,224	8,012
有形固定資産合計	1,221,632	1,242,054
無形固定資産		
商標権	484	451
ソフトウェア	15,147	12,335
電話加入権	1,455	1,455
無形固定資産合計	17,086	14,241
投資その他の資産		
投資有価証券	42,497	38,794
関係会社出資金	36,668	36,668
長期前払費用	1,426	1,436
繰延税金資産	18,794	23,016
敷金及び保証金	12,768	12,553
ゴルフ会員権	83,505	83,505
貸倒引当金	△15,415	△15,415
投資その他の資産合計	180,245	180,560
固定資産合計	1,418,964	1,436,856
資産合計	2,980,227	2,933,071

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	75,839	140,610
電子記録債務	282,067	261,671
工事未払金	241,536	363,088
1年内返済予定の長期借入金	227,728	199,728
リース債務	13,800	16,660
未払金	66,650	90,910
未払費用	4,954	7,050
未払法人税等	4,595	4,093
未払消費税等	-	10,351
未成工事受入金	26,020	8,848
賞与引当金	23,118	33,395
その他	3,818	0
流動負債合計	970,128	1,136,410
固定負債		
長期借入金	697,634	604,270
リース債務	9,382	6,631
退職給付引当金	262,553	266,671
役員退職慰労引当金	53,993	57,349
固定負債合計	1,023,563	934,922
負債合計	1,993,691	2,071,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	209,200	209,200
資本剰余金		
資本準備金	180,400	180,400
資本剰余金合計	180,400	180,400
利益剰余金		
利益準備金	24,050	24,050
その他利益剰余金		
別途積立金	885,000	485,000
固定資産圧縮積立金	379	326
繰越利益剰余金	△324,745	△46,682
利益剰余金合計	584,683	462,693
自己株式	△1,572	△1,572
株主資本合計	972,710	850,720
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,825	11,017
評価・換算差額等合計	13,825	11,017
純資産合計	986,536	861,738
負債純資産合計	2,980,227	2,933,071

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	1,648,392	1,632,429
完成工事高	1,637,194	1,631,859
商品売上高	11,198	569
売上原価	1,394,436	1,374,711
完成工事原価	1,388,534	1,374,502
商品売上原価	5,901	208
売上総利益	253,955	257,718
完成工事総利益	248,659	257,357
商品売上総利益	5,296	361
販売費及び一般管理費		
役員報酬	27,973	28,365
従業員給料手当	108,609	108,192
賞与引当金繰入額	21,917	16,422
退職金	-	1,201
退職給付費用	6,796	10,265
役員退職慰労引当金繰入額	3,354	3,356
法定福利費	23,899	23,734
福利厚生費	1,221	1,092
修繕維持費	8,068	9,780
事務用品費	2,249	1,662
通信交通費	31,049	30,468
動力用水光熱費	3,311	3,527
調査研究費	25,341	22,659
広告宣伝費	7,351	8,773
交際費	4,443	3,521
地代家賃	17,591	17,037
減価償却費	9,135	7,563
租税公課	12,027	10,526
保険料	2,205	2,295
雑費	55,784	51,461
販売費及び一般管理費合計	372,334	361,908
営業損失(△)	△118,378	△104,190

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業外収益		
受取利息	2	41
受取手数料	127	111
受取配当金	596	661
受取技術料	5,224	4,350
雑収入	945	239
営業外収益合計	6,896	5,403
営業外費用		
支払利息	2,913	4,190
為替差損	31	-
支払技術料	261	217
支払手数料	-	10,800
雑支出	355	-
営業外費用合計	3,562	15,207
経常損失(△)	△115,044	△113,994
特別損失		
固定資産除却損	2,616	-
損害賠償金	1,859	-
特別損失合計	4,475	-
税引前中間純損失(△)	△119,519	△113,994
法人税、住民税及び事業税	1,080	1,080
法人税等調整額	△33,910	△3,326
法人税等合計	△32,830	△2,245
中間純損失(△)	△86,689	△111,749

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純損失(△)	△119,519	△113,994
減価償却費	45,671	22,342
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,475	4,118
賞与引当金の増減額(△は減少)	12,189	10,277
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,354	3,356
受取利息及び受取配当金	△599	△702
支払利息	2,913	4,190
為替差損益(△は益)	31	-
固定資産除却損	2,616	-
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△363,439	△173,716
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△372	△388
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,687	10,559
仕入債務の増減額(△は減少)	195,146	155,736
未払金の増減額(△は減少)	△7,224	8,108
未収消費税等の増減額(△は増加)	-	510
未払消費税等の増減額(△は減少)	△8,298	12,754
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△756	△17,171
その他	8,558	1,719
小計	△221,939	△72,301
利息及び配当金の受取額	4,119	702
利息の支払額	△3,134	△3,999
法人税等の支払額	△2,161	△2,161
法人税等の還付額	159	179
営業活動によるキャッシュ・フロー	△222,957	△77,580
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△38,582	△8,684
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,582	△8,684
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	-
長期借入金の返済による支出	△108,993	△121,364
リース債務の返済による支出	△5,692	△7,096
配当金の支払額	△34,056	△10,329
財務活動によるキャッシュ・フロー	51,257	△138,790
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△210,282	△225,055
現金及び現金同等物の期首残高	798,394	712,454
現金及び現金同等物の中間期末残高	588,112	487,399

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

受注高、完成工事高及び繰越工事高

(1) 受注高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	1,919,503	87.1	1,290,221	76.2	2,680,677	79.0
地盤改良工事	285,278	12.9	403,970	23.8	712,625	21.0
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	2,204,781	100.0	1,694,191	100.0	3,393,303	100.0

(2) 完成工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	1,146,069	70.0	1,207,839	74.0	2,277,044	73.1
地盤改良工事	491,124	30.0	424,020	26.0	839,147	26.9
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	1,637,194	100.0	1,631,859	100.0	3,116,191	100.0

(3) 繰越工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前中間会計期間末 (2023年9月30日)		当中間会計期間末 (2024年9月30日)		前事業年度末 (2024年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	1,891,154	98.8	1,603,735	95.1	1,521,354	93.7
地盤改良工事	22,550	1.2	81,825	4.9	101,876	6.3
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	1,913,704	100.0	1,685,561	100.0	1,623,230	100.0

- (注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で、契約の変更により請負金額の増減がある場合は、当中間期受注高にその増減額を含んでおります。したがって、当中間期完成工事高にもかかる増減額が含まれております。
2. 当中間期末繰越工事高は(前事業年度末繰越工事高+当中間期受注工事高-当中間期完成工事高)に一致しております。